

INDEX

01	ロゴマークのデザインコンセプト
02	ロゴマークの基本形
03	セーフティースペース
04	最小使用サイズ
05	ロゴマークの色彩について
06	使用禁止例
07	ロゴマークの使用例

01 ロゴマークのデザインコンセプト

ロゴタイプ

ENOSHIMA ART FESTIVAL

シンボルマーク



デザインコンセプト

小文字の「e」は笑顔の横顔に見える。この芸術祭に参加した人はさまざまな表情を見せてくれることだろう。参加自由な芸術祭だからこそ、参加した個人を象徴する、顔をイメージできるように英語表記のロゴタイプには小文字の「e」を使った。

シンボルマークは、小文字の「e」と芸術祭から連想される絵、江の島の江から「え」を組み合わせて图像化した。またシンボルの「え」の部分は、江の島の神社・波・灯台・山道・弁天橋など江の島を象徴する風景を重ね合わせて表現している。

02 ロゴマークの基本形

ロゴマーク(シンボルマークとロゴタイプの組み合わせ)について使用できる基本的な組み方の事例です。
下記のパターン 4 種類を基本として、バランスを考慮して自由に組み合わせても構いません。

パターン A



パターン C



パターン B



パターン D



03 セイフティースペース

ロゴマークの視認性を確保するために、下図のように周囲に一定のスペースを確保して、このスペース内に他の要素(イラスト・文字等)を入れないようにしてください。



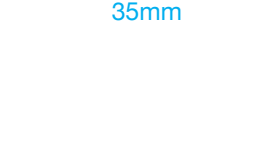
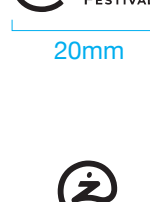
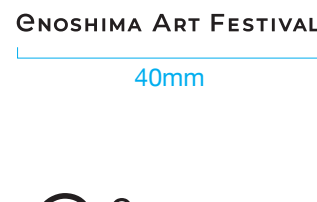
シンボルマークの大きさを基準に縦・横 1/3 以上のスペースを確保してください。
自由に組み合わせた場合も、シンボルマークの大きさを基準としてください。



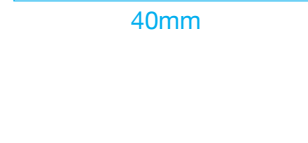
04 最小使用サイズ

ロゴマークの視認性を確保するために、最小のサイズを設定します。
基本形以外の組み合わせをする場合にはシンボルマーク、ロゴタイプの単体での指定以下にはしないようにしてください。

基本形



単体



05 ロゴマークの色彩について

シンボルマークはどのような色を使用しても構いません。グラデーション等も使用可能です。
ただし、背景色との関係を考慮して視認性を十分に確保してください。



背景色とロゴマークの例

使用可

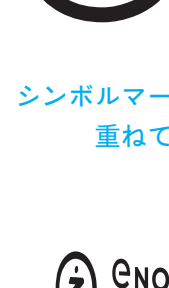


使用不可



06 使用禁止例

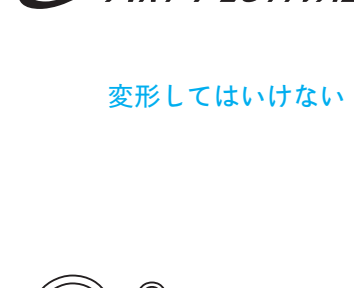
ロゴマークを表紙する上で誤りがちな使用例を表示しています。
ロゴマークの誤用は避けてください。



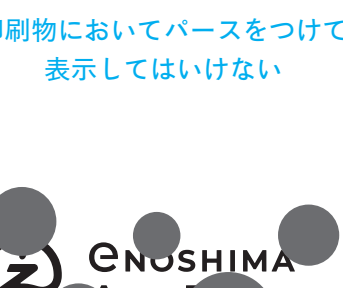
シンボルマークとロゴタイプを重ねてはいけません。

© ENOSHIMA ART FESTIVAL

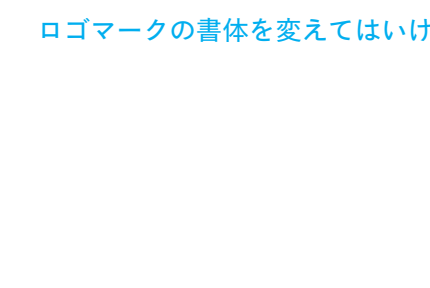
最小サイズ以上に小さくしてはいけません。



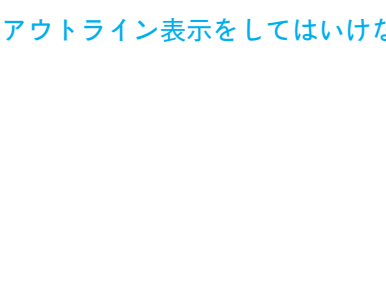
変形してはいけません。



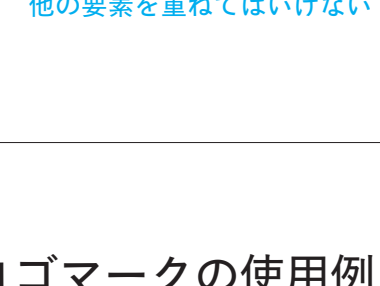
印刷物においてパスをつけて表示してはいけません。



ロゴマークの書体を変えてはいけません。



アウトライン表示をしてはいけません。



他の要素を重ねてはいけません。

07 ロゴマークの使用例

ロゴマークを使用した一例です。
これが全てではありませんので、マニュアルにそいながら自由に使用してください。

